

～構成団体～
 連合長崎
 県平和運動センター
 同盟友愛連絡会
 県中連懇話会
 労働金庫
 全労済
 県生活協同組合連合会



一発行所
 長崎県労働者福祉協議会
 〒850-0031
 長崎市桜町9-6
 長崎県勤労福祉会館内
 ☎ 095-811-6131
 roufuku-nagasaki@io.ocn.ne.jp
 発行日 隔月1日
 発行責任者 桧田憲二

「森光一」氏を新会長に選出 県労福協第3回幹事会



▲県労福協「森光一」新会長

県労福協は11月30日(金)長崎市ワシントンホテルにおいて、第3回幹事会を開催した。

先に開催された連合長崎第23回定期大会において、小石隆会長が勇退されたことに伴い、県労福協会長も退任されることになり、新会長に「森光一」氏を選出した。また、幹事も2名の交代があり、新しく「宮崎辰弥・鴨川博明」氏がそれぞれ選出された。

【新会長挨拶】

小石前会長のご勇退をうけ、長崎県労働者福祉協議会会长に着任しました連合長崎の森光一です。

さて、私たちは昨年の3.11東日本大震災で「困ったときはお互いさま」という日本古来からの共助の精神が發揮され労働組合や協同組合の存在意義を再確認することができたと思います。

しかし、被災地の復興・再生はいまだ道半ばです。原発の事故処理を含めますとこれからまだ数十年の時間がかかる必要があります。私たちはこれからも再生に向けた支援を継続しなければなりません。「一人では出来ないこともみんなで力を合わせることにより道は拓ける」ことを実感しました、この思いを大切に労福協の活動に注力したいと思います。

労福協は結成から「すべての労働組合と福祉事業団体が参加して結束する」という明快な路線を打ち

出しています。つまり、労働運動では時として組織での思想が一致しないケースが発生しますが、労福協活動においては、労働者の視点にたって、福祉の充実と生活向上をめざすという一点で一致しその活動を維持しています。

長崎県労福協は、「格差・貧困社会」の是正を目指し、「連帯と相互扶助」を重視し、県民が安心・安全に暮らせる社会づくりをめざします。

さらに社会的運動の課題や、労働者の暮らしをサポートする協同事業団体の事業と活動に関連する事項に重点をおいた政策・制度改善の取り組みも継続して進めて行きます。

今後も労働金庫・全労済・生協の協同組合と各労働組合が更に連携を深め、各種課題の解決へ向け連帯の輪を広げなければなりません。今後も労福協活動への積極的な参加とご協力をお願いします。

最後になりますが、小石前会長をはじめ数名の役員の方が退任されました。今までのご尽力に敬意を表するとともに心よりお礼を申し上げ挨拶とします。

12年度 勤労者福祉の充実・強化を求めて県に対し「要請書」提出

県労福協は11月19日(月)10時より長崎県江戸町センター会議室にて「2012年度勤労者福祉の充実・強化を求めて長崎県に「要請書」を提出了。

【長崎県側出席者】

吉田危機管理課長、松尾福祉保険課長、諸岡食品安全・消費生活課長、池内雇用労政課課長、森川参事、川口課長補佐

【長崎県労福協側出席者】企画・政策委員
 佐竹・坂本・川田・中川原・西角・原田・桜田

冒頭、お互い自己紹介後、佐竹委員長から池内雇用労政課課長に要請書を手交した。要請書提出にあたり佐竹委員長が挨拶を述べた後、舛田事務局長が「要請書」の概要について説明した。特に、今回は「消費者行政」の分野を重点的に説明し、資料を活用しながら意見交換を行った。県としても真摯に検討し後日文書で回答するとした。



▲要請書を手交しする佐竹企画政策委員長

中央労福協第5回加盟団体代表者会議を開催



中央労福協は2012～2013年度の中間点にあたり、活動方針の補強や2013年度予算等を決定するため、11月16日(金)13時30分より東京ホテルラングッドでにおいて標記会議を開催した。

昨年の活動方針の中間総括と今後1年間の活動方針の具体化について協議するため開催されたものである。

補強されたのは、①貧困や多重債務のない社会に向けて、②くらしの総合支援（ライフサポート）、③協同事業、労働者福祉運動の基盤強化の取組みについて、である。提案議案は満場一致で承認された。

また、代表者会議終了後、「消費者運動と労福協運動の連携に向けて」と題して、消費者庁長官 阿南久氏の講演を受けた。

労働組合の会計税務研修会を開催

県労福協は、11月20日(火)九州労働金庫の会議室において13時30分～17時まで「2012年度税務研修会」を開催した。

参加者は労働組合の単組・支部・分会の財政担当者23名。

目的は、労働組合の適正な会計・税務処理を行うためであり、講師は波多野徹税理士にお願いした。



▲阿南 久 消費者庁長官

今、消費者被害の深刻化、偽装、食品被害等から国民目線の消費者行政の強化充実が求められている。消費者被害は3兆4,000億円にのぼると言われており、被害にあっても「誰にも相談しなかった」人は約4割、年代が上がるにつれてその割合は高いことが分かっている。

したがって、消費生活相談窓口のさらなる拡充と整備が早急に必要であり、全国どこでも適切な救済が受けられるよう機能面での検証が求められる。

長崎県スポーツ大会開催

優勝は三菱長船支部造機部チーム



▲優勝した三菱長船支部造機部の選手

県労福協は、10月21日(日)諫早運動公園において、第29回長崎県スポーツ大会(グランウンドゴルフ)を開催した。離島を除く県下各地より32チーム273名(内子供48名)が参加。午前10時開会、小石会長挨拶後、県の江村産業労働部次長、民主党を代表して大久保潔重参議院、社民党を代表して吉村庄二県会議員からそれぞれ挨拶を受けた。

成績結果は、優勝(三菱長船支部造機部)、準優勝(JP労組 大村)、3位(全労済A)、ブービー賞(三菱長船支部管理部)、ホールインワン13名であった。

秋の好天に恵まれ、グラウンドゴルフを通じて、会員・家族間の親睦と交流が図れた事は喜ばしい限りである。改めて諸準備にご協力いただいた長崎交通労組、スポーツレク委員、関係各位に御礼申し上げたい。

労福協チャリティゴルフ大会開催

チャリティ募金106,720円集まる！

県労福協は10月10日(水)長崎国際ゴルフ倶楽部で第5回チャリティゴルフ大会を開催。

また、11月7日(水)、初めて県労福協と佐世保地区労福協共催による第一回チャリティゴルフ大会を佐世保カントリークラブで開催した。

その結果、集まったチャリティ募金は県南地区で65,000円、県北地区で41,720円。

この募金については、2013年度の定期総会において、「長崎県障がい者社会参加推進センター」へ「使用済み切手」と合わせて寄贈することとしている。



▲優勝の表彰を受ける山口忠秀氏

【成績結果】

【長崎国際ゴルフ倶楽部】

- 優 勝(山口忠秀、中企労ブロイラー支部)
- 女性優勝(山田勢津恵 喜々津ゴルフ分会)
- 準 優 勝(重松文男)
- 3 位(佐田勝也)

【佐世保カントリー倶楽部】

- 優 勝(光田春道 SSKOB会)
- 準 優 勝(野原秀昭 西肥自動車労組)
- 3 位(口石昭弘 九州労働金庫長崎県本部)



▲佐世保地区第一回記念チャリティコンペ

各地区労福協だより

長崎地区労福協総会開催

■長崎地区労福協は、11月28日(水)勤労福祉会館において第20回定期総会を開催。2012年度運動方針が満場一致で承認された。

佐世保地区労福協総会開催

■佐世保地区労福協は、11月21日(水)労働福祉センターで第24回定期総会を開催。2012年度運動方針が満場一致で承認された。

対馬地区労福協総会開催

■対馬地区労福協は、11月9日(金)対馬市役所別館で第12回定期総会を開催。2012年度運動方針が満場一致で承認された。

諫早地区労福協セミナー開催



■諫早地区労福協は10月19日(金)、勤労福祉会館においてセミナーを開催。内容は、「うきんから、『多重債務に陥らない為に』と題し講義とビデオ上映を行った。

続いて全労済より、「保障設計運動について」の講義、どちらも私たちの日常生活に身近な事から、参加した50名の皆さんは熱心に耳を傾けていた。



- 九州労働金庫は毎週○曜日に<ローン相談会>を開催中です。何曜日かお答えください。
- 全労済が2011年度下期から保険証券のコピー6,000件回収を推進目標に掲げて取り組んでいるのは「○○○○共済保障点検活動」○○○○をお答えください。
- 答えはハガキかFAXで住所・氏名・職場名を明記し県労福協へ送付ください。

その後懇親会をおこない、参加した皆さんは他の職場の仲間と交流を深め合うことができた。

諫早地区労福協スポーツ大会

■諫早地区労福協は、9月30日(日)10時から飯盛町体育館において第9回ミニバーレーボール大会を開催。来賓として国会議員、県会議員、諫早市議団を迎える、衆参国會議員から挨拶を受けたあと、労金チーム浅井選手の元気溢れる準備体操、前年度優勝チームの選手宣誓で開幕した。20チーム134名の参加のもと、各チーム優勝を目指して好プレー、珍プレー続出、笑いの中、組合員相互の交流の場として大いに盛り上がった。選手・応援者・ご家族の皆さんお疲れ様でした。第10回大会を楽しみにしています。成績は、優勝峯陽Bチーム、準優勝：県職サマー、3位中企労チーム・県職セブンチームであった。



事務局だより

県労福協はボランティア活動推進の取り組みの一環として、「書損ハガキ」を回収し、福祉団体に寄贈する取り組みを行っています。

年賀状で書損、不要のハガキを県労福協へ寄付してください。よろしくお願いします。

○締切日は1月25日(金)(当日消印有効)

○当選者10の方に「お楽しみプレゼント？」

○送り先 〒850-0031

長崎市桜町9-6 勤労福祉会館内

長崎県労福協クイズ係

○FAX (095) 811-6132

○前月号当選者(敬称略)

松尾 清弘(長崎) 松尾由美子(長崎)

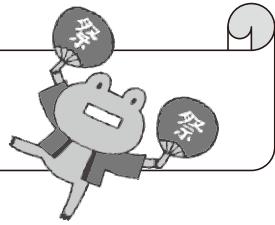
宮崎 浩介(長崎) 原 芳弘(諫早)

松竹 千鶴(諫早) 大山 茂(平戸)

吉村せつ子(佐世保) 永田 洋一(佐世保)

須藤 広光(佐世保) 塩入 高志(大村)

長崎支店推進委員会と長崎県庁支店推進委員会の合同による
「ろうきんの文化祭」を開催！



11月3日(祝)11時～15時、長崎支店推進委員会と長崎県庁支店推進委員会と合同による長崎地域イベント“ろうきんの文化祭”を開催しました。



ステージでは「子どもたちが考えたクイズ」を披露!



華麗なフラダンスを披露した県職長崎支部のみなさん

当時は、秋晴れの中、会員間接構成員や地域の方々を含め約500名が来場され、大いに賑わいました。イベントは、「ステージコーナー」と「出店コーナー」で構成し、「ステージコーナー」では、山王保育園の園児達の“おゆうぎ”や長崎県職組長崎支部の“フラダンス”、さらには、会員の皆様からご提供いただいた賞品をめざした“bingo大会”等を行いました。

また、「出店コーナー」では、推進役員や職員による“焼きそば”や“たこ焼き”等の販売とあわせて、長崎商業高校の“くじらぶ焼き(※鯛焼きの鯨版)”やロバの会によるパン販売を催し、多くの方々に購入いただきました。

なお、推進役員や職員による出店での売上金は87,171円となり、昨年度に引き続き、日本赤十字社へ60,000円、高校生平和大使へ27,171円を寄付しました。前段の準備から多くの推進役員の方々にご協力をいただき、イベント当日は、多くの方の参加と購入協力が得られ、成功裡に終了できました。

今回のイベントで得た新たな絆をもとに「次年度は今年以上に充実したイベントにしたい」という声も上がり、さらなる労金運動の推進を図りたいと思います。

【ろうきんからのお知らせ】
毎週木曜日17時～19時「イブニングくろん相談会」を開催中です。
お気軽に仕事帰りでもご活用ください。

長崎県本部では全店舗において、①新規ローン、②他行ローン借換え、③ローンをご利用の方々の返済計画見直し、④その他ローン全般、に関するご相談を、毎週木曜日の営業時間を延長して17時～19時まで相談会を開催しています。なお、木曜日以外

でも事前にご予約いただければ相談いただけます。仕事帰りにお気軽にご利用ください。

(ローンセンターは平日19時、土日17時までOK)

次の休日ローン相談会は2013年2月16日(土)・17日(日)に開催します。

全店舗(長崎県庁支店は除く)で開催します。

時間は10時～17時まで、ご来店の際はご予約をお願いします。

つかえるろうきん みんなのろうきん

九州ろうきん

九州ろうきん 検索 <http://kyusyu.rokin.or.jp/>

お電話またはホームページでご来店予約ができます。

【ホームページの場合】
 「かわろうきんホームページトップからお入りください。」



【お電話の場合】
 開催店舗に直接お電話ください。



2012年度 第1回 全労済県推進会議

開催の報告

2012年度長崎県本部下期対策方針が確認されました！

2012年11月26日(月)14時00分より長崎市の全労済長崎県本部5階会議室で2012年度第1回全労済県推進会議を開催しました。

会議の中では、2012年度長崎県本部下期対策方針が確認され、「マイカー共済保障点検活動」「住まいと暮らしの防災・保障点検運動」をはじめとする取り組み課題を強化していくことが確認されました。

「マイカー共済保障点検活動」については、2011年度の下期対策時に保険証券コピー6,000件回収を推進目標に掲げ、協力団体と連携しながら取り組んできました。会議の中では、目標未達件数については2012年12月末までに達成することを目指すことが確認されました。協力団体においては、引き続きの保険証券回収活動をよろしくお願ひします。

また、「住まいと暮らしの防災・保障点検運動」については、引き続きアンケートの配布と結果のフィードバックに取り組むことが確認されました。さらには、アンケート結果にもとづき、オススメ申込書を出力し無保障者や保障の不充分な加入組合員に対し、必要保障額での加入推進活動をおこなっていきます。

2012年度下期も共済運動にご協力よろしくお願ひします。



【松尾議長の挨拶】



【会議の風景】

2012年度も引き続き「あんしん日本キャンペーン」を実施中です。

全労済指定整備工場をご利用いただき、東日本大震災復興支援活動にご参加ください。

※詳細は協力団体共済担当者へ問い合わせいただくかキャンペーンチラシをご覧ください。



保障のことなら
全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会
全労済は、當利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただきて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

【お問い合わせ先】 下記の全労済長崎県本部各支所へ

■ 長崎支所

長崎市宝栄町3番15号

TEL (095)864-7144 FAX (095)862-8127

■ 佐世保支所

佐世保市城山町1番22号

TEL (0956)25-8012 FAX (0956)22-7292